

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 ☎763-5110
 会長 野村 義雄
 幹事 深見 章
 会報委員長 北野 寿三郎

No. 4

ROTARIANS-UNITED IN SERVICE
DEDICATED TO PEACE

ロータリアン——

奉仕に結束—平和に献身

1987~88年度 R I会長 チャールズ.C.ケラー

第248回例会 昭和62年7月28日(火) 晴

◇“奉仕の理想”

◇出席報告

会員 54名 出席 45名
 出席率 83.33%
 前回 7月21日 (修正出席率) 100%

◇ビジター紹介 5名

◇お誕生日祝福

小池君(7/28)、加藤(敏)夫人(7/29)、笹野君(7/30)、武内夫人(8/1)、鈴木夫人(8/2)

◇ニコボックス

加藤 敏昌君 会長に智恵では勝てませんがうですもうでは勝てます。夫人誕生日祝い。

小林 明君 家内の為のゴルフ優勝祝賀会、有難うございました。

北野 寿三郎君 麻雀大会で優勝しました。

安藤 銀之助君 麻雀会会長杯取り切り戦にて優勝しました。

永井 正義君 ゴルフ会の会長杯取り切り戦優勝祝賀会には多数ご参加いただきありがとうございます。

小池 宗君、笹野 義春君 誕生日祝い。

武内 清君、鈴木 正男君 夫人誕生日祝い。

◇深見幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を、又その後、5周年記念実行委員会を開催いたしますので、各担当の方は2F橋の間にお集まり下さい。
2. 次週例会は8/8(土)17:45より創立5周年記念例会を開催いたしますので、8/4(火)の例会はございません。

◇野村会長挨拶

ペットブームの時代で、ペット食品産業も盛況を極めております。ペットの中では犬が一番多いのではないのでしょうか。

北京の動物園に行くと、パンダが沢山いて可愛らしく遊んでいて、動物名は「熊猫」と記してある。又顔が鹿に似て体が馬の様な動

物が出て「馬鹿」と書いてあり、日本人が喜んで記念写真をしております。その近くだっただけですが、犬という檻があり、ポインターが一匹入っていた。犬が動物園の檻の中にいるのが私達には珍しかったが、街を歩いても犬がいません。従って街路を犬の糞が汚すこともない。中国では犬は食べ物です。日本人は普通では犬は食いませんが、中国はグルメの国だけあって食べ物の種類が豊富だと思えます。広州では山犬、猿、蛇、蛙などが食卓に出ることがあります。食通でない私は名前をきいただけで恐れをなし、お断りしていますが、一度スープの中の蛇を白身の魚と思い食っていた処、皮が仲々かみ切れず、ソッと出して見たら、マンダラ模様の蛇の皮でショックを受けました。

猿は八百屋でも売っていて、生きた猿の頭を割って脳みそを箸でつまみ、老酒の中に少しづつ分配して乾杯するとききました。

北京で先方の役人とこの話をした処、北京ではそんなものは食わない。南の連中は野蛮なんだと言っていた。成程南蛮と言いますから。

ところで犬を食べる文化圏というのは、中国、ビルマ、朝鮮半島、シベリア東部、太平洋諸島(メラネシア、ミクロネシア、ポリネシアの諸島)と広範囲の様です。我々は犬を食べるということに抵抗を覚えますが、アラブでは豚は食べ物ではないし、印度では牛は食べない、鶏やその卵は、インド西部やアフリカのある地域では食べないとのことですから、これらの地域住民からすれば我々が変なものを食っていることになる。

各々の地域の文化の違いがこうなるのでしょうが、文化の違いをのり越えて異民族が理解し合うという事は、仲々難しいことと思えますが、それでもやらねばならないことと考

えます。

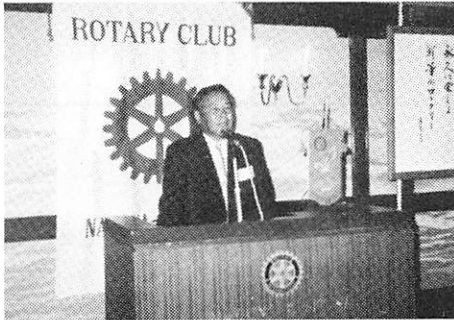
夫婦喧嘩は犬も喰わぬと申しますが、犬を食う話は、食後の話題としては適当でなかったかも知れません。お許し下さい。

◇講演

“親の数だけある教育者と、
子どもの数だけある育て方”

愛知県教育センター教研部長

遠山 彌氏 (紹介 浅井君)



1. みんな「いい」社員ばかり……
 - いてもいなくてもいい社員
 - いない方がいい社員
 - 本当にいい社員
2. 部長!! 聞いてください……
 - 聞いてください!! 私の悩みや不平や不満を!!
 - 話してください!! あなたの仕事の夢や希望を!!
 - 笑ってください!! 仕事場の気の重さ暗さをふきとばすために!!
 - 教えてください!! 仕事の能率と賃金との関係を!!
3. こんな管理職は困る……
 - (1) 威張る管理職
 - (2) 面倒臭がり屋の管理職
 - (3) 忘れん坊の管理職
 - (4) 次の読めない管理職
 - (5) 経営感覚のない管理職
 - (6) 自席に座りどおしの管理職
 - (7) 人情のない管理職(相談にのれない管理職)
 - (8) 優柔不断な管理職
 - (9) なんでも上司に指示を仰ぐ管理職
 - (10) 上司に報告しない管理職
4. 管理職に持ちたい六つの目……
 - 第1は感性の目
社員を見る目がシャープでありたい。直観的で全体的で、しかも具体的に見る目
 - 第2はプロセスの目
製品や利益の結果だけに目を向けるのではなく、その過程にも目を向け形成的評価を常に大切にす目

- 第3は論理の目、分析の目
感じとったものを、科学的に分析して見る目である。意識調査や提案制度を採用して分析してみる目
- 第4は透視の目
社員の仕事ぶりや考え方を見抜く目。つまり裏を見抜く目、先を見透す目といえる。
- 第5は統一の目
目というよりも、能力といえるかもしれない。いままで4つの目によって知り得たことを、総合的に見る目といえる。つまり、職場としての全体のプロフィールが描き出され、社員の全体像が浮かび上がってくるのである。
- 第6は内省の目(ふり返って見る目)
以上の5つの目は、第6の内省の目によってしめくくられる。つまり、管理職の管理職たらしめる不断の成長を促すフィードバックの目である。

5. こんな心構えで……

- (1) 社員のつまずきを自分のつまずきと考えてふりかえることのできる人に
- (2) 仕事についての話の中では、いつも人間を中心にしている人に
- (3) 人間についての理解を深めるために、たえず新しい発見をしようと努力する人に
- (4) 仕事の成績の序列を人間の序列におきかえることをつつしみ、一人ひとりの人間の持つよさを大切にする人に
- (5) つねに能率的、効率的なものを目ざして、主体的に検討を加え、自分の主張を持つとともに他人の主張にも耳を傾ける人に
- (6) 社員の発言を大事にし、特に異った意見にも暖かい配慮のできる人に

6. VSOPの管理職に……

◆ブランデーの品質

VSOP…特級 VSO…一級 VP…二級

◆VSOPの人とは!!

V… Vitality (活力)

S… Specialist (専門性)

O… Originality (独創性)

P… Personality (人格、個性)

} これを兼ね備えた人!!!!

第43回ゴルフ会成績

(藤岡C.C. 7/9(木))

RANK	NAME	OUT	IN	G	H ^c p	NET
優勝	鷺野 義明	42	45	87	13	74
準優勝	野村 義雄	44	49	93	18	75
3位	久保田 皓	42	42	84	9	75
B B	太田 茂	52	54	106	14	92

(参加者 14名)

第21回夫人ゴルフ会成績

RANK	NAME	OUT	IN	G	H ^c p	NET
優勝	成田真砂子	54	60	114	29	85

準優勝	小林 照子	60	53	113	25	88
3 位	竹内 逸子	52	64	116	26	90
B B	加藤 恭子	74	74	148	52	96

(参加者 8名)

◆会長杯取り切り戦

優勝 永井 正義 小林 照子

麻雀会

(於:松楓閣 7/21(火) P M 6:00 ~)

RANK	NAME	MARK
優勝	北野 寿三郎	83,300
2 位	安藤 銀之助	70,300
3 位	太田 茂	39,500

◆会長杯取り切り戦

優勝 安藤 銀之助

◆7月度理事役員会議

- 9月8日(火)ガバナー公式訪問の件
8月18日(火)分区分代理訪問の際は、会長、幹事、会長エレクト、副会長は11:30に集合する。
- 1986~87年度決算・1987~88年度予算書の件
原案の通り承認

◆第276地区ガバナー事務所夏期休暇のお知らせ

8月13日(休)~8月16日(休)

◆会長杯取り切り戦優勝祝賀会

7月23日(休)松楓閣にて、優勝者を祝う会が開催されました。

3年連続会長杯獲得の松居君にストップをかけたのは、永井君。来年、その次と3年連続を狙う意気込みは十分です。そうはさせず今度こそ私が!という会員の方々と、ゴルフ談義は止まりません。



一方女性は、3月の和合コースで、ホールインワンを見事に決めた小林 照子さん。初の会長杯を手にとニコリ。夫人会員の方々と和気あいあいでお祝していました。

今後の皆様のご健闘をお祈りしています。



◆情報抄録より

R.I.の新テーマに挑戦

1987~88年度国際ロータリー会長、チャールズ C. ケラー氏は、本年度のテーマ:「ロータリアン--奉仕に結束-平和に献身を通じて、「奉仕と平和の理想に改めて献身しましょう」とロータリアンに要請してきました。

チャック会長は、「全世界を地元地域社会とみなし」、近くの隣人や遠方の隣人の幸福を推進する努力や活動に全力を尽くさなければならない、と言っています。チャック会長は私達に要請しています。既存プログラムすべてを強化し、まだニーズが満たされていない地域に手を差し伸べることを。

9月は青少年活動月間

9月は青少年活動月間ですので、クラブが地域の青少年のニーズにどのくらい応えているか評価する最適の時です。未来は、現代の青少年の手にあります。こういうわけで、私達の多くの青少年プログラムは、ロータリーにとっても地域社会にとっても大切です。この月間を利用して、青少年に改めて力を注ぎましょう。

ロータリーとは

「ロータリーとは何かを語るより、ロータリーが何をしているかを語るほうが楽です。ある人が最近こう言いました。『ロータリーが、人生や人間をもっと優しく考えるよう勧めてくれたとき;ロータリーが、私達に対して、もっと大きな心で、他の人の美点を見るよう教えてくれたとき;人生の喜びと美しさをとらえ、輝かせようとしている人と私達が、ロータリーによって楽しく、有益な交流ができたとき、ロータリーは、私達の期待を何もかもかなえてくれました』」。

--ポール・ハリス、

ロータリーへの私の道
人々のニーズをかなえるWCS

私達のクラブは、国際平和と理解を築くために尽力しているでしょうか? 私達が大きく貢献できる一つの機会は、国際奉仕の一つ、世界社会奉仕(WCS)です。WCSのおかげで、私達は遠く離れた地域の人間の状況を改善するプロジェクトに参加できます。かなえなければならないニーズのあるとき、遠く離れた地域など世界のどこにも存在しません。

◆次回例会(8月8日)

8月4日を変更して創立5周年記念例会

◆次々回例会(8月11日)

講演 “俵 万智 歌集「サラダ記念日」の歌について”

岐阜薬科大学教授 現代歌人協会会員
小瀬 洋喜 氏 (紹介 秋山君)
(岐阜南RC会員)

◇ R I ニュースより

ケラー会長の要請：平和探求を最優先；結束の重要性を強調



7月、ロータリアンである喜びに心が躍る時です…発展と奉仕、それに実績のある素晴らしい伝統に目を見張る時です。米国ペンシルベニア州カリフォルニア・ロータリー・クラブのチャールズ C. ケラー会長は、クラブへのメッセージの中で、このような躍動感をかき立てています。

ケラー会長は、また、非常に簡単な真理に注意を引こうとしています：「平和への道が見つからないと、私達が何をしようと、大した差はないのです…世界平和の探究をまず優先しなければなりません」。この発言の土台となっているのは、1987-88年度 R. I. テーマ、「ロータリアン-奉仕に結束-平和に献身」です。

会長は、本ロータリー年度中、挑戦することになる他の課題を分析しています：

- ポリオ・プラス：これは、大変大きなことのようにみえます。米貨1億2,000万ドルの目標を達成するには、クラブ・レベルの募金は、大半、本年度中に完了しなければなりません。
- ロータリーにおける女性：忍耐、寛容、理解をもってこの歴史的変化に応えなければなりません。
- 情報伝達：ロータリー内外でコミュニケーションの手法を向上させるために特別の努力が必要です。
- 会員増加：内部拡大と外部拡大の両方にはシーズンオフはありません。会長は、これを「筋力養成」と呼んでいます。
- 奉仕部門：クラブ・プログラムは、四大奉仕部門すべてにバランスがとれていなければなりません。
- 青少年とともに活動すること：青少年の未来に投資し、青少年をしっかりと創意あふれる人間にするための手段と価値観を提供します。

ケラー会長は言っています。ロータリーが発展すればするほど、また、世界が複雑にな

ればなるほど、私達の展望を明確にし、優先順位を整えておくことが必要です。

クラブに対して、次の三つを中心に置くよう要請しています：

- 他者への奉仕がロータリーの本質であるということ。
- この概念が基本となっているため、私達を取り巻く多様性より結束のほうが大きな位置を占めているということ。
- 国際奉仕やすべての財団プログラムの尺度は、世界平和と理解にどのくらい効果的に直接寄与しているか、ということ。

地区ガバナーから会長賞プログラム・フォルダー（900 I-J A）を受け取ったと思いますが、ここに挙げた八つの目標のうち五つをかなえることによって、これらの問題すべてに献身していることを実証するようクラブは要請されています。会員を増やし、新クラブのスポンサーとなり、新しい奉仕プロジェクトを始め、財団寄付を増やし、または、ポリオ・プラスの募金分担額を集める計画を立てて下さい。本年度、会長賞を獲得しよう、との決意をもちましょう。

ロータリーにおける女性：会員資格の歴史的変化

カルフォルニア州法に賛同する、米国最高裁判所の7-0の決定によると、米国のロータリー・クラブはもう女性を締め出すことはできなくなりました。R. I. 定款の規定によると、ロータリー・クラブは、その所在する国および管理上の地域の法律の範囲内で運営されることになっていますので、ロータリー・クラブは、この規定を遵守するものと期待されています。

直ちに効力を発するのはカリフォルニア州だけですが、類似の法律を施行する他の州の全クラブにも、この決定は適用されます。他の州にどのような影響を及ぼすか、まだ、明確になっていませんが、さしあたって、R. I. 理事会は、女性会員を入会させた米国のクラブを徴戒処分したり、除名したりすることはしません。事実、女性を入会させたクラブもいくつかあります。米国最高裁判所の決定は、米国外のクラブに何の影響も及ぼさないことに注意を払うことが大切です。

この決定の精神を汲むと、会員に選ばれた適格の女性は、会員に伴うあらゆる権利と特典を享受できるし、他クラブを訪れたときはロータリー会員として歓迎される、ということになります。

最高裁判所の判決の詳細は、ロータリアン誌と地域雑誌の6月号に掲載されています。